

地域の生活を守る砂防事業

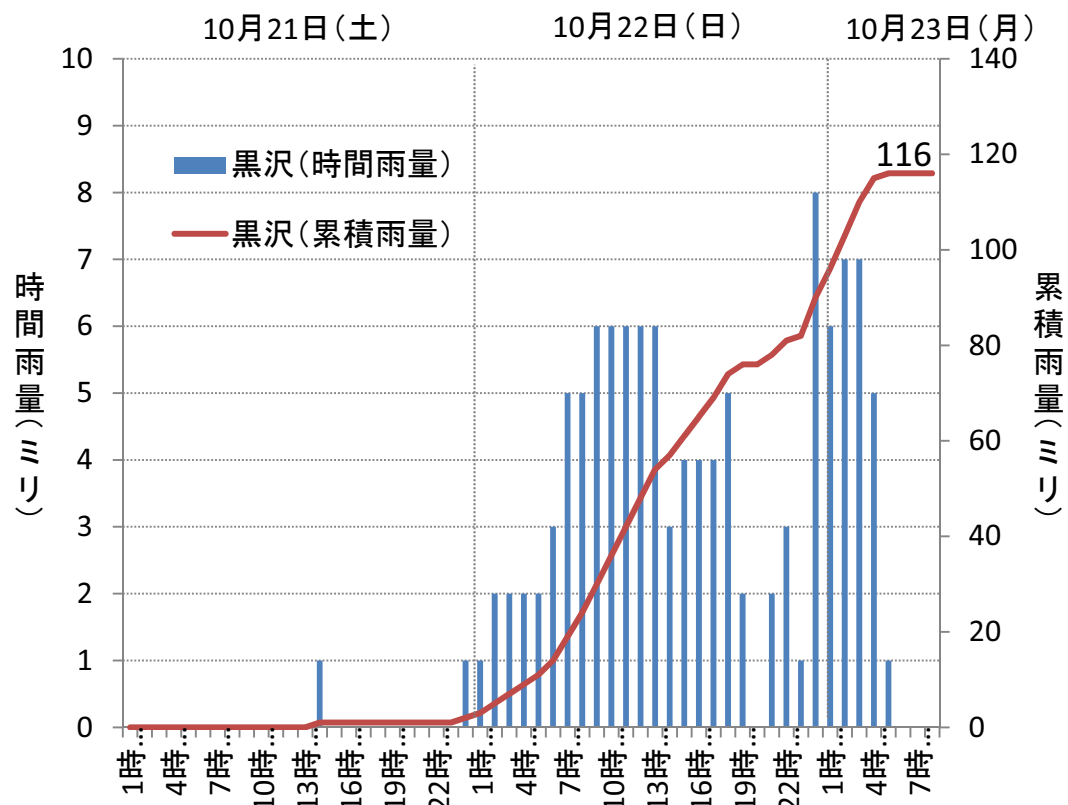
鳴沢川 安曇野市 北小倉

土砂災害の危険と隣り合わせの地域

鳴沢川の上流域は、平成29年10月21日～23日の台風21号に伴う豪雨により、斜面崩落が発生し、土砂が流出しました。

これまでに整備された砂防施設が効果を発揮し、下流域の北小倉地区への土砂流出を防ぎました。

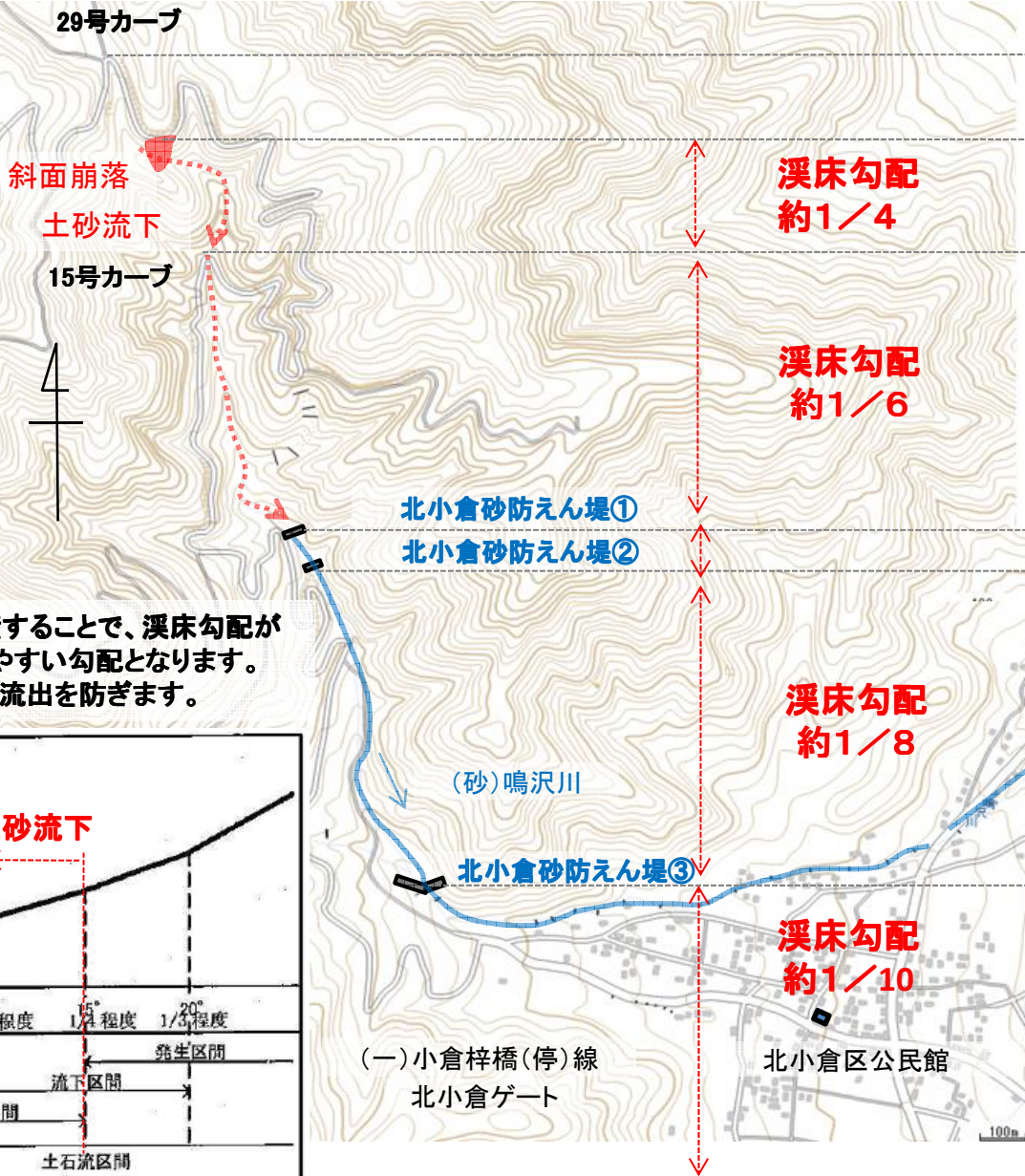
平成29年10月21日～23日の台風21号に伴う観測雨量



写真撮影日:平成29年10月24日

地域の生活を守る砂防事業

鳴沢川 安曇野市 北小倉



- 砂防えん堤に土砂が堆積することで、溪床勾配が緩くなり、土石流が止まりやすい勾配となります。これにより、下流への土砂流出を防ぎます。

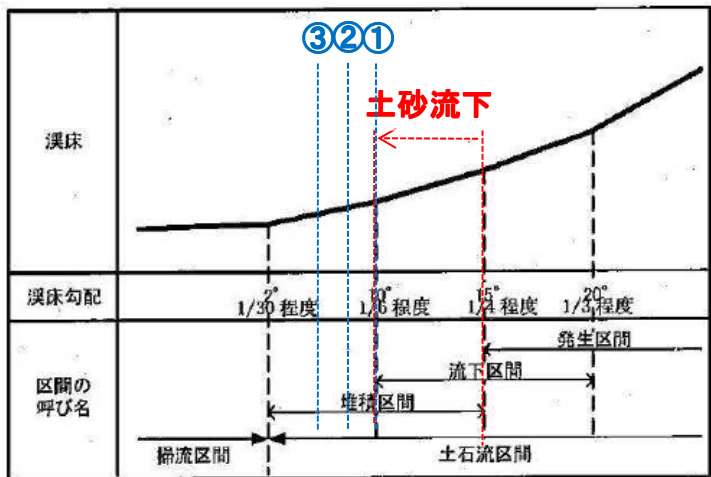


図3.4.3. (a) 土砂移動の形態の溪床勾配による目安

区間距離： 信州くらしのマップGIS
標高値： 国土地理院電子国土Web